

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
ラクスル株式会社	代表取締役社長CEO	松本 恭攝	東京都	印刷、物流、広告事業	https://corp.raksul.com/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月19日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	物流の効率化を実現するため、荷主、運送事業者等に対し、自社プラットフォームを活用したソリューションを提供し、物流の改善提案と協力を行います。
2	C ①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	健全なプラットフォーム運営の観点から、取引先については、「自動車運送事業者の行政処分情報検索(国土交通省HP)」等を活用し、関係法令の遵守状況を考慮の上、選定します。
3	F ①	物流のシェアリングプラットフォームの構築	業界の課題である、低い生産性、企業間の情報の断絶を解消するため、配車依頼から運行管理までのプロセスをデジタル管理し、物流の全体最適化を実現します。
4	F ②	自社が企画するイベント、キャンペーン等における「ホワイト物流」推進運動等の啓発	自社が企画するイベントにおける、「ホワイト物流」推進運動の啓発や、物流効率化に資するため、自社プラットフォームの利用を促進する施策を実施します。
5			
6			

PR欄	当社は、テクノロジーの力で物流をもっと透明に、もっとシンプルに効率化して、新しい業界の常識をつくるため、「物流の「次」を発明する」ことをミッションに掲げています。そのために、マッチング・配車管理のデジタル化、価格の透明化・最適化により、物流業界の課題解決プレイヤーを目指しています。
-----	---